

関西大学文学部 学術講演会

山内秀文氏

辻静雄料理教育研究所・研究顧問

「カフェから覗いたパリの社会史-1686~1871年」

カフェは、17世紀後半に登場し、フランスの社会生活の中で重要な機能を担ってきました。この講演では、導入として、コーヒーの基礎知識とコーヒーのヨーロッパへの導入の経緯についても触れながら、カフェの黄金時代と言われる18~19世紀のパリのカフェに焦点を当て、カフェがフランス社会の変化にどう対応し、どのような役割を演じたかを考えていきます。

日時： 平成30年6月21日（木）13:00~14:30

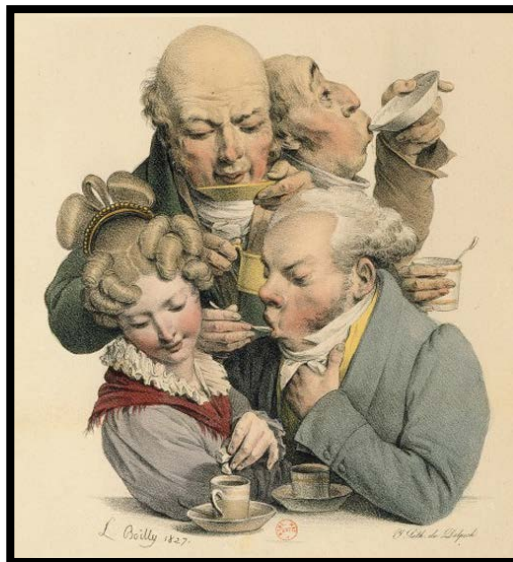
場所： 関西大学千里山キャンパス 第1学舎 E 502教室

主催： 関西大学文学部

①



②



① Au café Procope, Voltaire, Diderot et Condorcet débattent.

② Louis-Léopold Boilly, *Les amateurs de café*, 1927.